

**本証明書は、既存住宅状況調査技術者である建築士が  
インスペクション(既存住宅状況調査)の実施について証明する書類です。**

- ⚠️ 必ず黒のボールペン(消えないペン)で記入してください。
- ⚠️ 記入内容の訂正は、訂正箇所を二重線で消し、訂正印を押してください。(訂正印がない場合は受付できません)

**2 依頼主の氏名を記入してください。**

- 依頼主はインスペクション費用の負担者であること。

⚠️ 発行にあたっては、依頼主が本制度の申請者(リフォーム工事の発注者)であることを確認してください。  
依頼者と本制度の申請者が一致しない場合、証明書を発行する必要ありません。

**4 調査方法の区分を記入してください。**

- 共同住宅等の場合、「住戸型」のみが対象です。

⚠️ 「住棟型」の調査の場合は、インスペクションの申請はできません。

**6 申請者から調査の依頼を受けた建築士事務所の情報を記入してください。**

- 依頼主から直接依頼を受けた事務所(元請け)の情報を記入してください。

**9 調査した建築士の受講した講習の情報を記入してください。**

- 建築士が受講した講習会の「実施講習機関」および「修了証明書番号」については、以下のURLから確認できます。  
(<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/kisonjutakuinspection.html>)

(指定)

### リフォーム

## 次世代住宅ポイント制度用インスペクション実施証明書

以下の住宅について、既存住宅状況調査方法基準(平成29年国土交通省告示第82号)に適合する既存住宅状況調査が実施されたことを証明します。

令和元年 10月 20日

<b>2</b>	依頼主氏名	改修 太郎 様 ※本制度の申請者であること		
	調査の実施日	平成・令和 元年 10月 15日		
<b>4</b>	調査の区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 共同住宅等 ※住戸型のみ対象(住棟型は対象外)		
<b>住宅の情報</b>	所在地	〒100-000× 東京都千代田区〇〇町2-2-2		
	(共同住宅の場合は以下を記入)			
	マンション等の名称	部屋番号		
<b>6</b>	<u>①申請者から依頼を受けた建築士事務所の情報(元請け)</u>			
	建築士事務所名	調査花子建築士事務所	電話番号	03-0000-000×
	登録年月日	平成29年 10月 15日	登録番号	東京都知事登録第0000△号
	事務所の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士		
	<u>②調査を実施した建築士が所属する建築士事務所の情報(委託先)</u>			
	<input checked="" type="checkbox"/> ①と同じ事務所の場合はチェック(②は記入不要)			
	建築士事務所名	電話番号		
	登録年月日	年 月 日	登録番号	
	事務所の種別	<input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士		
	<u>③建築士の情報</u>			
	調査を実施した建築士の氏名	調査 花子	調査	
	建築士の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士		
	登録を受けた都道府県*1	建築士登録番号	第00000×号	
	<u>④調査した建築士の受講した講習の情報</u>			
	実施講習機関	〇×協会		
	修了証明書番号	000-0000△		

※1 一級建築士の場合は、記入不要。

20190409

**1 証明書を発行した日を記入してください。**

**3 インスペクションが実施された日を記入してください。**

- 調査が複数の日にまたがる場合は、調査の開始日を記入してください。
- 平成30年12月21日以降に実施された調査が対象です。

**5 調査した住宅の所在地を記入してください。**

- 共同住宅の場合は、「マンション等の名称」「部屋番号」も記入してください。

**7 調査を実施した建築士が所属する建築士事務所の情報を記入してください。**

- 6と同様の事務所の場合は記入不要です。

**8 調査を実施した建築士の情報を記入してください。**

- 「建築士の種別」が一級建築士の場合、「登録を受けた都道府県」の項目は記入不要です。